

<<<今号の目次>>>

1. コラム

「離職期間のある人材が活躍できる職場づくりのために、企業が知っておくべきこと」

2. 最新情報

《お知らせ》 2件

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■1. コラム



「離職期間のある人材が活躍できる職場づくりのために、企業が知っておくべきこと」

これまでの日本では、働いていない期間（離職期間）があると採用で敬遠されるなど、キャリアの面で不利になることがありました。しかしこれからは、離職期間の有無に関わらず、個人が活躍できる職場づくりが大切です。新型コロナウイルス感染症の影響で離職を余儀なくされた方が出ているように、想定外の事態により仕事を失う可能性は誰にでもあります。長寿化でより長く働くようになるため、人生のどこかで介護や看護、治療のために一度仕事を離れる可能性も高まります。さらにこれからはテクノロジーが人の仕事を大きく変えていくため、本格的な学び直しに向かう人も増えるでしょう。働いていなかった期間のあるなしで働く人にレッテルを貼っていれば、優秀な人材を見過ごすことになりかねません。

離職期間のある人材が活躍できる職場づくりには何が必要でしょうか。そのヒントをくれるのは、出産や結婚で離職し、再就職した女性です。筆者が所属するリクルートワークス研究所では、3年以上の離職期間を経て再就職した女性3千人に調査を行いました。そこで以下では、この調査から見えてきたいくつかのポイントをご紹介します。

一つ目は、短時間から始められる仕事を作ることです。仕事再開時の負担が大きすぎると、再び仕事を離れる可能性が高まります。短時間でスタートし、徐々に時間を増やせる仕事を作ること、採用の幅が広がり、安定した活躍が期待できます。

二つ目は、仕事に慣れてからのタイミングで、上司と本人が今後の働き方の希望を話し合うことです。調査では、再就職後、今後の仕事やキャリアについて家族以外の人に相談した人や、これらの生き方や働き方を改めて考えた人で、仕事を続けやすく、生き生きと働く可能性が高まっていました。

三つめは、仕事で成長を実感する機会を作ることです。たとえば、働く人の希望も踏まえながら仕事の範囲を広げたり、丁寧にフィードバックをすることが考えられます。実際に、今の仕事で成長を実感できている人とそうでない人では、「現在の仕事を続けたい」人の割合に2倍の差がありました。

離職期間がある人の活躍にはちょっとしたポイントがあります。でもそれができる企業は、社会に眠る多様な強みを生かすことができるのです。

(※) リクルートワークス研究所では、離職期間のある女性のインタビューや調査結果の分析をもとに、企業や地方自治体が活用できる情報を提供しています。

リクルートワークス研究所 「ブランクからのキャリア再開発」研究プロジェクト

<https://www.works-i.com/project/blank.html>

(リクルートワークス研究所 主任研究員 大嶋 寧子)

■□■ 2. 最新情報

《お知らせ》

【内閣府】

「仕事と生活の調和推進のための調査研究～育児や介護による生活の変化が働き方へ与える影響についての意識・実態調査～調査研究報告書」を公表しました。(2020年6月)
→内閣府では、仕事と生活の調和推進のための調査研究を毎年行っています。令和元年度は、育児または介護を行っている男女に対し、夫婦間の育児や介護の分担等の生活状況や、職場や行政の制度に対する評価を調査し、性別・年代別、就業形態別の傾向を明らかにしました。

<http://www.cao.go.jp/wlb/research.html>

【総務省】

テレワーク・サポートネットワーク事業の開始(2020年7月)

→総務省では、全国各地域の中小企業等へのテレワーク導入促進のため、地域の中小企業を支える団体と協力し、テレワークの相談・問合せ対応や、相談会等を実施することで、各地域におけるテレワークの導入をサポートします。

- ・全国各地域での相談会やセミナーの開催に関するご相談
(非営利団体(地方自治体も含む。)からの開催の相談をお待ちしています。)
- ・テレワーク導入に関する(ICT環境、セキュリティ、労務等)のご相談
(素朴な疑問から導入に関することまで、何でもお気軽にご相談下さい。)
- ・相談や問合せについては、以下の事務局までお願いいたします。
積極的なご活用をお願いいたします。

※上記、相談会やセミナーの開催に係る費用は総務省テレワーク・サポートネットワークが負担します。

【本事業の問い合わせ先】

総務省テレワーク・サポートネットワーク事務局

ホームページ：<https://teleworksupport.go.jp/>

電話：03-5422-1517

メール：jimukyoku@teleworksupport.go.jp

《地方公共団体の動き》

【北海道】旭川市

令和2年度旭川市ワーク・ライフ・バランス推進事業者表彰の候補者を募集します！

～働きやすい職場づくりに取り組む事業者を表彰します！～（2020年6月）

→旭川市では、ワーク・ライフ・バランス推進に関する意識の向上と男女が共に安心して働くことができる職場環境づくりを促進するために、平成28年度から「旭川市ワーク・ライフ・バランス推進事業者表彰」を創設し、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰しています。令和2年度は、6月22日から9月18日まで候補者の募集を行います。自薦・他薦を問いません。働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業者の皆様、ぜひご応募ください。

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/735/751/752/d058230.html>

【青森県】

働き方改革に取り組む企業を青森県は応援します（2020年6月）

→若者も、子育て中の男女も、すべての労働者が働きやすい環境づくりを推進するとともに、労働者の結婚から子育ての希望の実現を目指すために、『働き方改革』に取り組む企業を青森県が認証し、支援します。

<https://aomori-hatarakikata.jp/>

【福島県】

女性活躍、ワーク・ライフ・バランス普及啓発事業（2020年6月）

→県では、企業の意識と、働く女性自らの意識を改革するセミナーの開催、福島県次世代育成支援企業認証の取得や男性の育休取得の促進、離職した女性の再就職支援等、ワーク・ライフ・バランスを推進し、男女が共に働きやすい職場環境づくりを通して女性の活躍を推進することにより、少子化対策、人材不足の解消、企業の生産性や活力アップを図り、福島県の元気回復に繋げるため、女性活躍、ワーク・ライフ・バランス普及啓発事業を行っています。女性が能力を十分に発揮でき、男女が活躍することのできる魅力ある企業を目指してみませんか。セミナー開催情報や、ワーク・ライフ・バランスに関するさまざまな情報を提供しています。※今後の状況により、セミナー内容や日程について、変更する場合があります。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011c/r1wlb.html>

【茨城県】龍ヶ崎市

イクメン川柳の募集～すべての人がともに輝きながら生きるために～（2020年6月）

→育児をする男性「イクメン」と、お孫さんの育児に参加するおじいちゃん「イクジイ」をテーマにした川柳を募集します。女性から見た男性の子育てに関する作品も大歓迎です。ユーモアあふれる作品をお待ちしております。

<https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kurashi/jinken/ikumensenryu2020.html>

【神奈川県】横浜市

よこはまグッドバランス賞（2020年6月）

→横浜市では、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、男女がともに働きやすい職場環境づくりを積極的に進める市内中小企業等を「よこはまグッドバランス賞」として認定しています。働きやすい職場づくりは、人材の確保・定着、従業員の意欲の向上、生産性の向上等につながります。また、よこはまグッドバランス賞の認定企業にはさまざまなメリットがあります。皆様のご応募をお待ちしております！

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/danjo/kigyuu/balance/hyoshou.html>

【愛知県】

「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動 2020」の賛同事業所を募集します！（2020年6月）

→「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会（※）」では、仕事と生活の調和が実現した社会づくりを目指して「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動 2020」を実施します。今年度は、新たにテレワークを始めとする多様な働き方や「新しい生活様式」を踏まえた職場環境整備等の取組を加え、8つの取組で賛同を呼び掛けることとします。つきましては、この運動の趣旨を御理解の上、御賛同いただける事業所の募集を7月1日から開始しますので、積極的な申込みをお願いします。なお、承諾をいただいた賛同事業所は、「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動 2020」webサイトで紹介させていただきます。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rodofukushi/wlb-suisin2020.html>

【愛知県】名古屋市

ワーク・ライフ・バランス推進企業（令和2年度）を募集します！（2020年6月）

→名古屋市では、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を認証する制度を平成29年度から実施しており、現在ワーク・ライフ・バランス推進企業として178社を認証しています。このたび、令和2年度の募集を行います。

<http://www.city.nagoya.jp/keizai/page/0000130317.html>

【愛知県】豊田市

はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰（2020年6月）

→ワーク・ライフ・バランスの推進をはじめ働きやすく、働きがいのある職場づくりの取組を積極的に行っている事業所を表彰します。性別、年代、就業環境にかかわらず、誰もが働きやすい職場づくりは、働く人一人ひとりの「仕事」と「仕事以外の生活」の充実とともに、事業所にとっては生産性の向上や優秀な人材の確保・定着につながります。受賞により、事

業所に対するイメージや評価が向上することで、魅力ある職場として人材確保も有利になります。

<https://www.city.toyota.aichi.jp/jigyousha/kigyoyuchi/1003970.html>

【兵庫県】 姫路市

姫路市女性活躍推進企業表彰の募集について（2020年6月）

→女性の育成・登用や職場環境の改善等、女性の活躍に積極的に取り組む事業所を「姫路市女性活躍推進企業」として表彰します。男女共同参画社会の実現に向け、表彰事業所の取組をたたえ、また、広く周知することにより、市内における女性の活躍を一層促進することを目指しています。

<https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000012821.html>

【広島県】

「働き方改革」推進社内キーパーソン養成セミナー・実践個別サポート参加企業募集！！

【25社限定】（2020年6月）

→社内の働き方改革の推進役を担う「社内キーパーソン」を養成することで、働き方改革の取組を軌道に乗せ、自律的に取り組んでいる状態に移行することを目指します！自社内での働き方改革の取組を進めていく意向をお持ちの企業の皆様におかれては、是非ご応募ください！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hint/suishin2020.html>

【福岡県】 北九州市

「企業向け出前セミナー」のご案内（2020年6月）

→これから女性活躍、ワーク・ライフ・バランスに取り組もうとしている、あるいはさらに取組みを進めようとしている企業・事業所に、そのニーズにあった内容で講師を派遣してセミナーを実施します。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/soumu/12001021.html>

【編集後記】

暗いニュースが続く中、「スーパーコンピュータ『富岳』、4つのスパコンランキングで世界第1位を獲得！」という明るい話題が日本を駆け巡りました。4つの性能ランキングで同時に世界1位を獲得するのは世界で初めての快挙とのことです。現在も様々なプロジェクトが進行中で、ニュース番組では「通勤列車」「小規模オフィス内」など、私たちの生活の身近な場所でのウィルス飛沫感染予測等のイメージ映像が放送されていました。とても衝撃的な映像でしたが、「閉鎖空間での飛沫リスクは非常に高い」ことがよく理解でき、最新情報をいち早く最先端の技術で誰にとっても分かりやすく伝えるということは、私たちの社会にとって非常に重要だと感じました。これからも日本の高い技術力が次の世代へ脈々と受け継がれていってほしいものです。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>